

神辺西中学校区授業モデル

時間	活動	活 動 内 容	指 導 上 の 留 意 点					
授 業 前	準備	<input type="checkbox"/> 授業に必要な道具を準備して休憩する。 教科書・ノートなど・筆箱・下敷き <input type="checkbox"/> 開始のチャイムを席について聞く。○分前行動 教科書・ノートを開く。教科書を読む。	教師は3分前行動を心掛ける。チャイムと共に授業開始。 教材研究 … 板書計画・教材の準備・適応題の準備					
授 業		児童・生徒の活動 (□) 留意点 (・)	授業展開	内容 (○) 留意点 (・)				
	開始	<input type="checkbox"/> 始まりのあいさつを大きい声、はっきりした言葉です。「お願いします」		○教師も姿勢を正し、授業への気構えを示す。				
	む っ か	<input type="checkbox"/> めあてをノートに書く。(文を赤で囲む) <input type="checkbox"/> 確認する。 ・利き手側にノート、反対側に教科書を開き、正しい姿勢で、丁寧にきれいな字でかく。	導入	○課題意識を高める活動、問題等を提示する。 ・本時の追求で基礎となる知識や考え方を確認する。・短時間で行う。				
	かんがえをもつ	<input type="checkbox"/> ノートに自分の意見や考えを書く。		めあて	○本時の目標の達成につながるめあての設定。目的意識 (活動欲求・解決欲求)			
		低学年	中学年	高学年	中学校			
		①めあてを書く ②自分の考えの根拠をあげて書く。 (絵・テープ図・ドット図等) ③自分の考えを簡潔に書く。 (接続詞・箇条書き等)	①めあてを書く ②自分の考えの根拠をあげて書く (図・絵・グラフ・資料等) ③自分の考えを簡潔に書く。(箇条書き・文字数指定等) ④友達の意見のよい所を書き加える。	①めあてを書く ②自分の考えの根拠をあげて書く。 (線分図・面積図・グラフ・資料等) ③自分の考えを簡潔に書く。 (文字数指定・ランキング等) ④自他の考えを比較し、加筆、修正をする。	①目標または課題を書く。 ②自分の考えの根拠をあげて書く (線分図・面積図・その他資料) ③自分の考えを書く。 (キーワード・ナンバリング・文字数指定等) ④自他の考えを比較しまとめる。	予 想 A 思考・説明型「○○について、図、言葉、式を用いて分かりやすく説明しよう」etc B 活動調査型「～について調べてみよう」C 練習・習熟型「～ができるようにしよう」○解決の見通しをもたせる。(問題解決学習) ・明らかに間違っているものや追求不可能な予想は指摘し、修正させる。 ・見通しには結果の見通しと、方法の見通しがある。既習事項を基に考えさせる。 個人思考 自力解決 ○既習の知識を活用してノートやワークシートに自分の考えをまとめさせる。 書く活動 ・机間指導し、一人一人の考えや理解の度合いを見取り、個に応じた適切な指導や支援を行う。(助言、ヒントカード、学習の手引き等)・書く時間を保障する。		
		ふかめる	<input type="checkbox"/> 話し合いをする。【伝えあう】【結論先行・ナンバリングを使う・つなぎ発言を意識する】		追 求	○小集団活動：目的・内容・方法の明確化…ペア、グループ等の形態をはっきり指示する。個々の表現を吟味・検討、共有。協同で理想の表現に。 班の場合、司会を決めておく		
	①自分の思いや考えを伝える。 ②友だちの考えを分かろうとする。		①目的に沿って話し合う。 ②まとめて全体へ伝える。	①目的に沿って話し合い、考えを深める。 ②まとめて分かりやすく全体へ伝える	①目的に沿って話し合い深める。 ②他の班との考えを比較し、全体へ伝える。	集団思考 解 決 ○集団解決：自分の考えを分かりやすく説明させ、お互いの考えに学び合う。 ①表現の置き換え (図・式・言語・操作) ②思考過程の表現への共感③誤答への共感 ・自分の考えを最後まではっきりと説明させる。(発言の音量…声のものさし) ・他の児童の考えをしっかりと聞かせ、より深く考え、表現させる。 書く活動 ○友だちの意見につながる発言を意識させ、互いの考えを練りあわせる。 ○意図的な指名をすることで、思考の流れを組み立てる。 ○聴く姿勢をつくる指導。(身体の向き、うなずきながら聴く、質問する等の指導。) ・自他の相違点・共通点を意識して聴かせる。メモをとらせる。		
	<input type="checkbox"/> 自分の考えを、はっきり話す。【結論先行・場に応じた声の大きさ】							
	○静かに挙手する。指名されたら「はい」と返事をし、起立して発表する。○結論先行・主語をつけて最後まで話す。 ○聴き手を意識して、身体を向けて、相手に聞こえる声の大きさではっきり発音して話す。							
<input type="checkbox"/> 話し手に身体を向けて、最後まで聴く。【メモをとる】								
○大事なことを落とさず聴く。	○自分の考えと比べながら聴く。		○自分との共通点・相違点を考えつつ聴く。	○自分との共通点・相違点を考え、自分の考えを持ちながら聴く				
ふりかえる	<input type="checkbox"/> キーワードを使ってまとめる。		課題解決	○本時の学習の成果をまとめさせる。				
	○学習したことからキーワードをみつけ、まとめる。	○めあて又は課題を意識して、キーワードをもとにまとめる。	○めあて又は課題に対して自分でキーワードを見つけまとめる	○目標に対し自分でキーワードを見つけ、条件に沿ってまとめる。	まとめ ○キーワードを見つけさせる。 ・めあて又は課題に対応したまとめを学習用語を使って書けるようにする。			
	<input type="checkbox"/> めあて・目標又は課題にそった振り返りをする。		練習	○本時の学習で身に付けた力をより確かなものにする。 ・練習や適応題の時間を必ず確保し、定着を図る。				
	①どの考え方がよいとおもうか？なぜよいとおもうか？	②○○の考え方についてどう思うか？	③みんなの考え方を聞いて、初めの自分の考え方をどう思うか？	④これまで学習したことの中で何が使えたか？	○一人一人の達成状況を見取り、評価や今後の指導に生かす。 適応題 振り返り ○本時の振り返り (自己評価) をさせる。 ○次時への意欲と見通しをもたせる。 ・次時につながる方向づけを行う。教師によるまとめ (本時の整理・評価) をする。			
⑤今日は何をして、どのようなことが分かったか？	⑥もっときいてみたいこと、調べてみたいことはないか？	⑦身のまわりのもので、今日の学習とつながりのあることはないか？	⑧学習に積極的に参加していたか？					
⑨学んだことを活用したふりかえりができたか。								
終了	<input type="checkbox"/> 終わりのあいさつを大きい声、はっきりした言葉です。(係の司会) <input type="checkbox"/> 授業で使った道具を片づけ、次の授業の準備をする。							